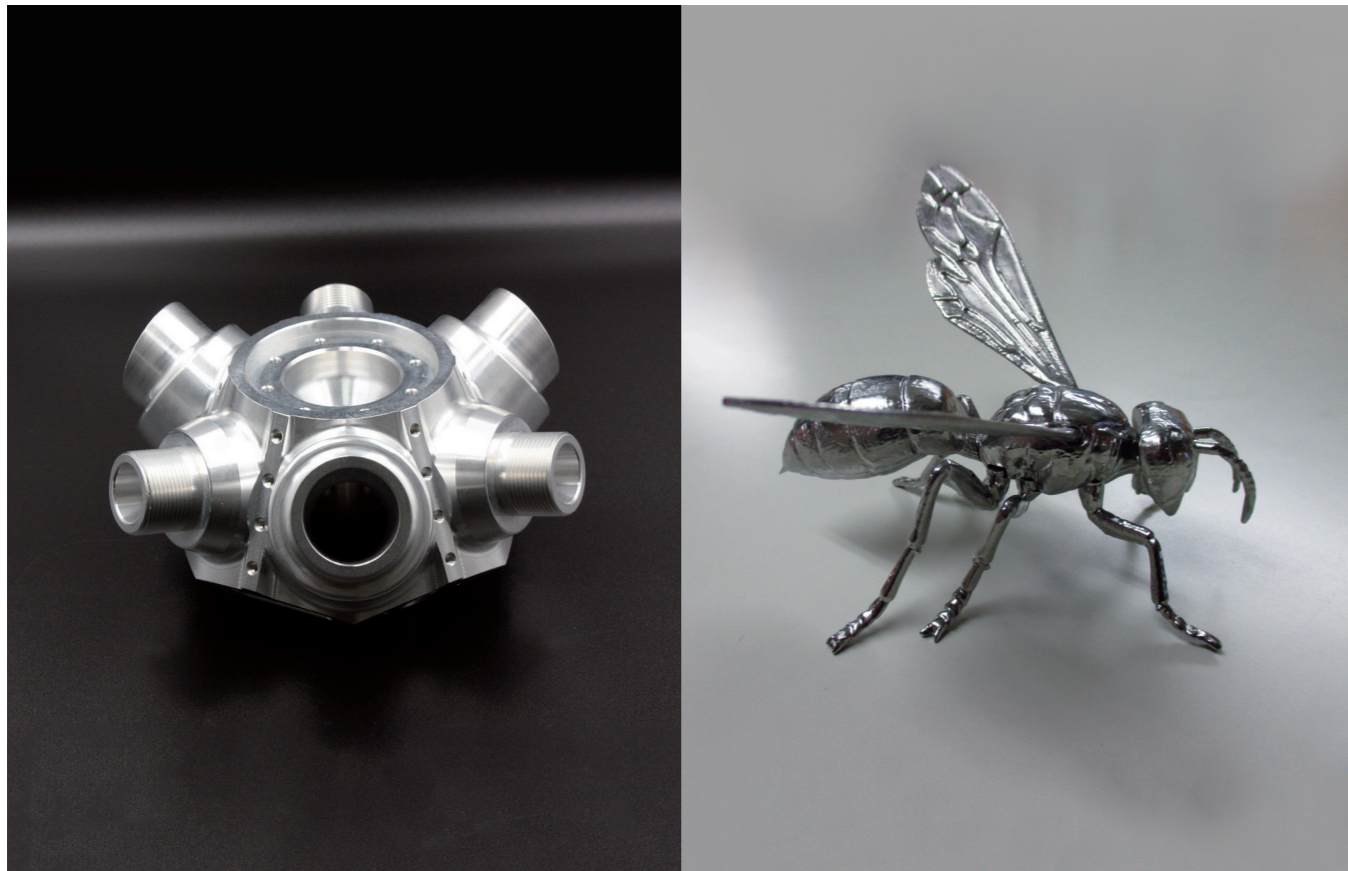


企画力 試作 多品種小ロット 短納期 コスト相談



昆虫などの複雑形状品を加工

有限会社 日双工業

金属加工

社員が気づきを得て 成長できる会社・仕組みを作る

主な事業内容

難削材など多様な材質の切削加工による試作品加工事業

主な製品

自動車、電機、医療機器などの複雑形状部品



本社社屋



製造現場



3次元測定機で寸法管理

事業内容と沿革

経営者仲間が 社長就任を後押し

西田裕子社長の義父である西田覺太郎氏が勤めていた島津製作所を辞めて創業した。島津製作所向けに試験機のチャックを製造、供給する仕事がほとんどだった。昭和58年、2代目社長に夫の西田栄一氏が就任した後は金型加工に手を広げ、製品の3次元形状を左右する金型のキャピコア部分に特化して技術を蓄積していった。会社設立後すぐに加入した京都機械金属中小企業青年連絡会(機青連)、そこから生まれた京都試作ネットにも同社は設立メンバーとして参画していった。

ところが平成16年に栄一氏が死去。事業は当時の社員が支えてくれた。しかし、傾きかけた会社を持ち直すよう、専業主婦で会社経営は素人だった裕子氏を後押ししたのは夫・栄一氏の経営者仲間だった。裕子氏は平成24年に社長に就任し、他企業の経営者から様々なアドバイスを得る一方、金型部品加工から試作品加工へと事業の軸足を移し、現在に至っている。

強み

難しいものづくりにも 意欲的に挑戦

金型部品製作で磨いた複雑形状加工技術を生かして、現在は試作品加工を主事業としている。自動車や医療機器、設備装置などの部品や試作を手がけ、これまでに試作品などを納入した実績のある企業は600社を超える。京都試作ネットや同業者、外注先との横のつながりを通じて、あるいは展示会で自社情報を発信して取引先を増やしてきた。

試作においては通常、価格、納期、提案力などの要素が決め手となる。西田社長は「単純な仕事では他社に勝てない」と言うが、切削が難しい材質や複雑形状の加工にも挑戦を続けることで、納入先の信頼を獲得している。

西田社長自身は切削加工技術を身に付けているわけではない。このため同社の技術力を高めるには社員一人ひとりが自ら気づきを得て、やる気と根気をもって腕を磨いてもらうしかない。

会社として後押しするために「ものづくりしたいねん」と呼ぶ仕組みを作った。また毎週水曜日午前を「ものづくりの日」として、社員それぞれが自分のつくりたいモノをつくることできる。会社にある材料や設備を使用でき、自身が経験のない技術は他の人に教えてもらい一つのモノを作り上げる。納得のいくまでとことんものづくりに集中することで、形になった時の達成感は大きく、自信につながるという。

自由なものづくりを実践する中で、社員の技術や発想は広がっていった。金属を切削してクワガタやカマキリといった昆虫などの複雑形状加工を行い、大手工作機械メーカーが主催する切削加工ドリームコンテストで何度も入賞した経験は、このような風土の中で生まれた。

昭和60年、前社長の栄一氏が3D CAD/CAMによるデータ作成を学び、マシニングセンタを購入して始まった複雑形状加工への挑戦。かつては分業していた加工データ作成と実際の加工も、社員の申し出で誰もが一貫して行う体制が変わった。西田社長は社員の成長を実感し、自社の強みを「ものづくりが好きなお客さんが揃っていること」ときっぱり言い切る。

今後の展開

光っている会社でありたい

西田社長は「死ぬまで成長」をモットーとし、自身、会社、社員の成長を目指し続ける。会社の規模拡大を追い求めるのではなく、「光っている会社でありたい」と組織としてそこにいる人が成長できる仕組みづくりを志向する。

現在、会社の主軸となっている30~40歳代の社員は中途採用した人がほとんどで、即戦力として迎え入れた。当然、金属加工のセンスや柔軟性を持っている人材だからこそ活躍しているわけだが、西田社長はさらに「一流の技術者に育つために、技術だけでなく人間力も身に付けてほしい」と期待をかける。「社員個人がこの会社にいたことがプラスになれば」と考え、組織として皆が順番に成長できるような仕組みづくりを心がける。

令和4年からは新卒採用も始める。これまでは経験を持つ社員が自分なりの方法で加工を行っていたのに対し、西田社長は「一から人材を育成するためにも日双工業としての加工の標準化に取り組む」と決意する。

お客様信頼度No.1企業を目指して

お客様のゴールは、当社が加工した部品を手にするということではないはずです。その部品を使った製品開発や研究が、より早くよりうまく進むことであるはずです。「三次元形状の加工を頼むなら」と一番に思ってください信頼度No.1企業を目指して、今後も努力を重ねてまいります。



代表取締役 西田 裕子さん

会社の魅力発信中!

住所	〒611-0041 京都府宇治市横島町目川77-1
TEL	0774-23-3499
FAX	0774-23-4205
創業	昭和28年5月
設立	昭和58年9月
資本金	1,100万円
従業員	9名

<http://www.nisso-k.co.jp/>

